

智徳の真玉

秦荘東小学校学校通信第10号

H31.2.4

スマホ・携帯電話の便利さとともに危険性を知る

去る1月22日に、独立行政法人情報処理推進機構の奥田美幸様にご来校いただき、5・6年生児童ならびに保護者の皆様に、SNS上でのトラブルの実例を交えながらスマホの正しい使い方について、ご講話をしていただきました。

お話の要点は、

- ①一度発信した情報は、二度と元に戻すことはできない。
- ②「これくらい、大丈夫。」と思って発信したことが、場合によっては事件や犯罪に巻き込まれることもある。

奥田様のお話をふまえ、一人ひとりが、自分は情報発信をする放送局だという意識をもっていなければならないと強く感じています。

児童の皆さんには、スマホや携帯電話の便利さとともに、危険性についても十分理解してほしいと常々思っています。(このことは、本通信第8号でもお伝えしました。)ご家庭でも、折に触れて話し合いの場をもつていただければと思います。

そして、スマホや携帯電話を使用する時には、立ち止まってよく考えてから使用するようにご指導をお願いします。

6年生→5年生にバトンタッチ

本校のいろいろな活動が6年生から5年生に引き継がれる時期になってきました。6年生はこれまで最高学年として、下学年への思いやりの気持ちをもちながら、随所においてリーダーシップを発揮してきました。5年生はその言動を見ながら「次は、ぼくたち、わたしたちががんばるぞ。」と意欲をもって取り組んでいます。新リーダー5年生の活躍に期待するとともに、児童の主体的な活動をますます充実していきます。

風邪予防のため、日々実践を

全国的にインフルエンザが流行しています。手洗い、うがい、衣服の調整、睡眠時間の確保等、健康に冬を過ごすために日々意図的に実践を継続してほしいと思います。詳しくは「ほけんだより」をご覧ください。